

**「スマホに頼らない乳幼児期の遊び方講座講師育成事業」
業務受託事業者選定に係る審査基準書**

標記審査における審査項目及び各項目の配点は以下のとおりとする

評価対象項目		配点	
1 業務体制 (計 10 点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統括責任者及び担当者は十分な経験、ノウハウ等を有するか。 ・ 年間スケジュールが適切かつ具体的に設定・示されているか。 ・ 発注者からの依頼に臨機応変に対応できるか。 	10点	
2 受講者向け 教材作成 (計 15 点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児期におけるペアレンタルコントロールの方法、スマホ等に代わる遊び・体験、保護者への効果的な伝え方等について分かりやすく学ぶことができ、各センターでの実践に役立てることができる研修用教材を作成できるか。 	15点	
3 保護者向け 啓発ツール 作成 (計 15 点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有害情報等から乳幼児を守りながら、インターネットを上手に活用するという視点に立ち、保護者の主体的な判断と実践を促す内容の提案であるか。 ・ 啓発ツールの種類の選定及び配布部数の設定は適切であるか。 	15点	
4 研修の実施 (計 45 点)	(1) 基礎編： 講演	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業目的に沿った開催テーマ、内容、実施時期・時間、講師等が提案できているか。 ・ 保護者啓発に必要な基礎知識を効果的に提供できるか。 ・ 開催内容や募集方法に工夫があり、多数の受講者が見込める提案であるか。 	15点
	(2) 実践編： ワークショップ等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業目的に沿った開催テーマ、内容、実施時期・時間、講師等が提案できているか。 ・ 受講後、各センターで保護者への啓発活動や講座の開催をすぐ実践できるよう、具体的な工夫が提案されているか。 ・ 開催内容や募集方法に工夫があり、多数の受講者が見込める提案であるか。 	15点
	(3) フォローア ップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発活動開始後に生じた課題等に対し、専門的知見からのアドバイスを提供できる内容の提案であるか。 ・ 受講者のニーズに合わせた柔軟な受講形態となっているか。 	15点
5 独自提案 (計 5 点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕様書で定められた内容以外で、必要かつ効果的と考える独自の提案があるか。 	5点	
6 業務実績 (計 5 点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去に同種の実績実務があるか。(国・地方公共団体、民間企業を問わない) 	5点	
7 参考見積価格 (計 5 点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切かつ費用対効果に優れた委託経費を算定しているか。 	5点	
合計		100点	